

第760回 立教開宗会

管長・身延山法主

内野日総猯下ご親修



四月二十七日(二十八日)

二十七日下午二時より、第七百六十回立教開宗慶讃音楽大法要が、当山住職日蓮宗管長・内野日総猯下大導師に、副導師には二宮別當、並びに地元宗務所長、両親閤妙蓮寺住職・上村貞雄僧正の元、厳修されました。

来賓としては、渡邊宗務総長ご名代、塩崎望巳総務局長、地元大本山誕生寺・石川日命猯下ご名代橋本執事長、本山妙覚寺・堀水日行猯下、本山鏡忍寺・原日透猯下、日本山妙法寺の各師でした。

また今年も、地元安房東部組寺院の教



師檀信徒の参
 参列者数は例
 百五十名程に
 法要は、右
 奉納から始ま
 法要でありま
 法要後には
 の永代大本願
 郁様の本願
 なされました



平成24年
 合併
 発行
 〒299-5505 千
 清澄322-1
 © 清
 TEL 04 (709-
 FAX 04 (709-
 振替 00140
 印刷
 天津 (有)プラ
 送料共1部

お知

6
 27日 19:00
 信行会

7
 21日 8:00
 22日 8:00
 妙見宮
 27日 19:00
 信行会

8
 1日 11:00

て、二宮別當と記念の写真を撮らせて頂きました。

←(伊藤 郁様)



→(井上規子様)

尚、当日出席されませんでしたのが永代大本願人に中野基子様、本願人に若月輝男様が推挙されました。

◆唱題行◆

夜の七時には、求道同願会副会長・桐谷僧正を導師にお迎えし、恒例の報恩唱題行を参籠の皆様や近隣の檀信徒と共に行いました。



千葉西部

いのりの日

四百名近い団参

四月二十九日に千葉県西部宗務所(土井了真宗務所長)主催の「いのりの日」が清澄寺にて開催されました。

この日は最高の天候で、西部宗務所管内教師・檀信

徒合わせて、約三百八十名ほどの参加があり、参加者は山の中腹でバスの号車ごとに行列を組み、旧道を教師の太鼓を先導に徒歩で御題目を唱えながら登山されました。

あいにくの濃霧で御来光は拝めませんでしたが、間違いなく太陽は昇っていることを心の目で思いながら、参列された皆さんは一生懸命お題目を唱えておりました。



(↑十年前の立教開宗七百五十年慶讃時を凌ぐ状況↓)

その後、旭て土井所長を
行い、祖師堂
昼食前に御題
食後は信育道
動が行われ、
拶、當山二宮
の挨拶と続き
千葉教区長
雄千葉県南部
る信行法話、
隆真千葉西部
導師に唱題行
会となりま



当山では毎年四月から五月にかけて希心会(飯島一憲会長)の皆さんが登山修行をされます。

今年も四月七日の瀧澤支部(瀧澤貞行副会長)を皮切りに五月二十九日まで延べ約五千八百人の会員の皆さんが登山されました。

(朝勤後の別當挨拶)



(雨天の中、徒歩で到着)

会員の皆さんは御題目が書かれた行衣を身にまとい、お昼過ぎに山の中腹から行列を組み、御旗を先頭に日蓮大聖人の歩まれた旧道を中心に徒歩で御題目を唱えながら登山、清澄寺に到着されました。

到着されると休憩の間も

は早朝暗いうちから旭が森にて修行を致します。

当山の祖師堂での朝勤にも参列され、二宮別當から親しく御挨拶をさせて頂きました。

その後、朝食を済ませ、休む間もなく下山されて行かれました。

このような日程で二ヶ月間全国各地より支部によっては数十人から数百人単位で登山修行されました。

企業・他の研修 ご利用相次ぐ ユーエスイー研修 (USE) 4月23日~24日



東京に本社がある株式会社ユー・エス・イーの新入社員研修が四月二十三日と二十四日の二日間にわたって開催されました。

平成二十年から始まった当山での新入社員研修も五回目を迎え、今年も引率社員を含めて二十七名が参加しました。

初日が雨天のため若干の日程変更がありました。社員の皆さんは真剣に山務



最後に感想いただきました。長時間の正かつたと言え、自分を磨く、自分を見ることができたり、大変だった二日間だったと思われま

五月二十六日(二十七日

昨年に引き続き、日まわりの会主催による「日女道(ひめどう) 生命(いのち)の学校」千葉ワークが五月二十六日から二十七日の二日間にわたって開催されました。

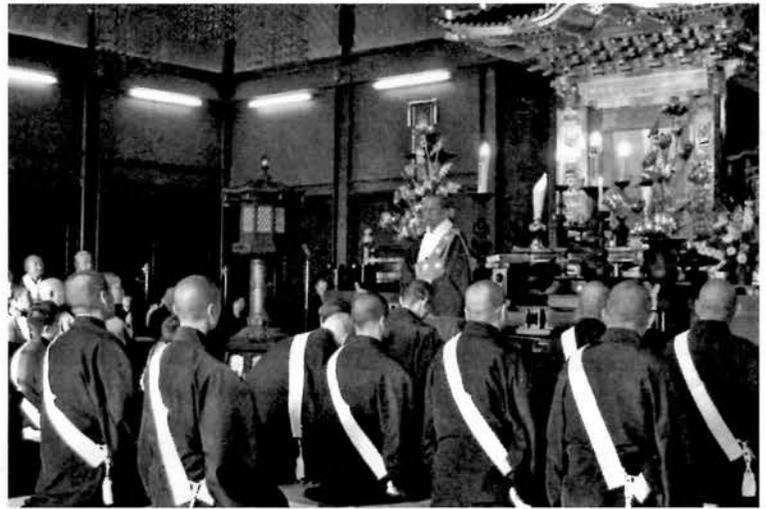
人生の喜びや生きがい、生まれてきた目的について共に学び合い、人と人、自然と人とのつながりを大切にしながら、それぞれの人生の意識や目的をつかみ、実践することを目的に開催され、前島ひで子さん、中



村吉孝さんが講師となつて男女あわせて延べ約百五十名ほどが参加されました。全国各地から参加され、色々なカリキュラムをもとに和気あいあいと進められて行きました。

翌日の朝勤も参加者のほとんどが参列し、導師を勤められた宮崎執事長よりユーマアたっぷりのお話があり、感動して帰路につかれました。

第一回度牒交付式



その後は、祖師堂に移動し度牒交付式の予行演習、摩尼殿では山務員による縁起説明やお開帳を受け、夜には千葉県南部布教隊による法話がありました。

翌日は午前四時五十分に起床、布教隊の先導により旭が森にて旭日遙拝の法要を行ない、午前六時より渡邊照敏宗務総長を大導師に、度牒

平成二十四年度、第一回度牒交付式が、四月五日から六日にかけて実施されました。

二十八名の度牒生は受付を済ませると、宗務院の指導により信育道場にて仏前作法を学び読経テストを受けました。

交付式が開催されました。境内に響き渡る読経や唱題の後、二十八名の度牒生

一人一人に渡邊総長より輪袈裟と証書が手渡され、度牒生代表の発音により、全員で仏道修行への邁進を仏祖三宝に誓い終了致しました。

立教開宗念
天候でしたが
無事に終了致
日蓮大聖人
旭が森でお願
から、七百六
た事になりま
又、この時
「希心会」の
山をされ、年
番賑やかさを
ります。

記事掲載の
ど雨天の時
きました。

徒歩の登山
のに、雨の中
当に頭のさが
でございます

更には、企
種団体の方々
にも御利用頂
じております
こういう研
する内容も、
もつと皆さん
ますよう、努
たいと考えて
お心当たり
いましたら、
程、お待ち致